

文化財保護の専門的な話 ーガンゼキによる補修ー

問 社会教育課 文化係
☎0968・34・3047

和水町には多くの文化財が存在しますが、最も気を遣う文化財の一つが装飾古墳である塚坊主古墳です。

装飾古墳とは、死者を埋葬する石棺や石室などに彫刻や彩色で文様を描いた古墳のことで、和水町瀬川にある塚坊主古墳では、石棺の内側3面に、赤と白で円文、三角文などを描いています。約1500年前の顔料が使われているため、保存のためには環境を一定に保ち、外部からカビなどの要素を持ち込まないことが大切です。

塚坊主古墳は、熊本地震によって亀裂が生じ、そこから雨水が装飾文様の近くまで侵入しました。被害の拡大を防ぐためには亀裂を塞ぐことが第一の対策法ですが、装飾古墳に対しては、使う材料にも配慮が必要になります。

そこで、亀裂の充填には、「ガンゼキ」という素材を使いました。ガンゼキは、熊本県宇土市の轟泉水道に伝わる伝統的な素材で、宇土の赤土、貝灰、食塩、松汁（松の葉や枝を炊き出した液体）を混ぜて、臼の中で搗いて作られます。混ぜる分量は轟泉水道組合員の感覚によるところが大きく、硬さも施工する対象によって調整されます。ガンゼキは、自然のものを素材として、水の中でも固まるという性質を持っているため、湿度が高い古墳の中での補修のほか、眼鏡橋など水に面した文化財の補修にも活用されることが期待されます。



ガンゼキを掘く様子



ガンゼキを充填した亀裂

おうちで食べたい給食レシピ！ 「厚揚げのチリソース」



【材料（4人分）】（小学校高学年量）
厚揚げ（1.5cm角切り・油抜き）・300g
豚ひき肉……………75g
たまねぎ（みじん切り）……………75g
人参（みじん切り）……………30g
むき枝豆……………15g
炒め油……………適量
A おろしにんにく……………小さじ1/3
おろししょうが……………小さじ1/3
トウバンジャン……………少々
B 三温糖……………小さじ1弱
ケチャップ……………大さじ2

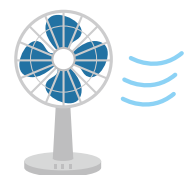
B こいくちしょうゆ……………小さじ1と1/2
ウスターソース……………小さじ1/3
片栗粉・水（水溶き片栗粉）……………適量

【作り方】

- ① 炒め油でAを炒めて香りを出し、豚ひき肉・たまねぎ・人参を炒める。
- ② ①に火が通ったら、厚揚げ・むき枝豆を加えて炒め、Bで調味する。
- ③ 固さをみて、水溶き片栗粉でとろみをつけて完成。

ひとくちメモ

食欲が落ちがちな夏でも食べやすいメニューです。厚揚げは大豆からできているので、鉄分やカルシウムなど、成長期に不足しがちな栄養素が豊富に含まれています。



熱中症に注意しましょう！

梅雨が明けると一気に気温が上がり、熱中症のリスクが高まります。熱中症を予防するには、十分な睡眠をとること、1日3度の食事をしっかりとること、こまめに水分補給を行うことが肝心です。水分補給は、のどが渇いたと感じる前に、意識して行いましょう。普段は水かお茶で、大量に汗をかいた時は、スポーツドリンクを利用しましょう。

文芸広場

肥後狂句
筋トレ ピンピンコロリ 夢に見て 高木せいや
筋トレ 情報も聞け 貯金でき 石原かわせみ
筋トレ あの時行くまでシャンシャンと 福永すみれ
運の良さ 一足遅れ 事故のがれ 池田 茜
運の良さ 勤めも知らず 奥様で 瀬上 歌子
運の良さ 全額戻る 販売機 池上 沢庵
惚れとらす 用も無かると また来ると 井上りんどう
惚れとらす もて余しとる のし付けて 二瀬 桔梗
惚れとらす 話す目尻は下げ通し 庄山 道草

かなしき原俳句会
濁流に生きざまを問ふ桜桃忌 明
新樹光白寿の人の良き寝息 康子
溪谷に降る雨青し今年竹 弘子
供花の色きらびやかなる七変化 貞子
眩しくも肌を撫でゆく初夏の風 誠一

菊水俳句会
棹差して流れてみたしあやめ川 本田美穂子
青や黄の梅酒の頃か店並び 嶋田 俊一
畑仕事まだやめられぬ陽の高さ 池田 松子
紫陽花を地に振じ伏せて雨一日 宮中 康雄

～中山間農業奮闘記 vol.12～

十町地区では、耕作放棄地解消や農業所得の向上を図るため、令和2年11月に「十町営農組合（32戸）」が設立されました。

十町営農組合では、農業生産コストの低減や作業の省力化を図るため農業機械の共同利用を行っており、5月上旬には播種作業が行われました。

また、中山間モデル地区である上久井原地区では、昨年に引き続きショウガの植え付けが開始されました。

十町地区でも、今後、高収益作物の導入を検討されており、営農組合の活動が集落全体の活性化につながっています。



十町営農組合の播種作業の様子

和水町公民館図書室だより

問 中央公民館図書室 ☎0968・86・2022
三加和公民館図書室 ☎0968・34・3047

開館午前9時～午後10時（年末年始除く） 1回につき1人5冊まで、2週間借りることができます。

コロナが第5類に移行されてから、初めての夏休みがやってきます！いろいろな制限が緩和され、海に山にと出かける計画を立てている方も多いのではないのでしょうか？今月は「キャンプ」の本をご紹介します。キャンプ初心者の方でも、この本さえあれば安心して始められます。お金をかけずに楽しい思い出づくり、してみませんか？



「超たのしい！家族・親子アウトドア・キャンプ入門」

（監修：赤井賢一）

最近流行りのキャンプですが、「初心者」にとっては何から始めれば良いのか迷ってしまいます。どんな道具が必要なのか、キャンプ場でのマナーやルール、屋外ならではの料理など、子どもと一緒に確認できる「キャンプ入門書」です。

今年の夏は、キャンプで家族の思い出をたくさん作りましょう！



「おうちでキャンプwithキッズ」

（著者：JTBパブリッシング）

キャンプ場に出かけての本格的なキャンプももちろんですが、おうちで気軽にアウトドア気分を味わうヒントがたくさん詰まった1冊です。本格的なキャンプの前の練習として、また、まだ人混みはちょっと心配という方にもオススメです。週末の家族時間を過ごすためにも役立ちそうです。